

子供たちが川の防災について学びます。

～上越教育大学大学院 山縣教授による川の防災教育～

関川流域を襲った7.11水害から23年、子供たちは、あの水害の恐ろしさを経験していません。その一方、最近では、猛烈な雨が全国で頻発していることから、こうした水害に備えるためには、「川のことや、水害時の行動などを学ぶ」とともに、「川に親しみ、川を常に気にかける」ことが大切です。そこで、国土交通省高田河川国道事務所では、**防災教育の専門家である上越教育大学大学院 山縣教授の協力のもと、春日新田小学校4年生を対象に、下記のとおり3回にわたり出前講座「川の防災教育」を実施します。**

第1回 テーマ『川の防災に関する基礎学習』

災害の種類、過去の水害、洪水が起こる理由、洪水の被害を防ぐ方法の紹介 等

日時：平成30年10月25日（木）3限 10:35～11:20（1組）、4限 11:25～12:10（2組）

場所：春日新田小学校 第2多目的室

第2回 テーマ『川の防災に関する現地学習』

洪水時の危ない場所の確認と避難場所の説明、地元の水害体験者からの聞き取り 等

日時：平成30年11月8日（木）2・3限 9:30～11:20（1組）、5・6限 13:40～15:30（2組）

場所：春日新田小学校周辺～関川（コースは別図-1のとおり）

第3回 テーマ『川の防災に関する自己学習』

通学路やその周辺の洪水時に危ない場所や避難場所をまとめる 等

日時：平成30年11月12日（月）3限 10:35～11:20（1組）、4限 11:25～12:10（2組）

場所：春日新田小学校 第2多目的室

昨年度の実施状況

第1回



災害の種類の説明

第2回



7.11水害当時の様子の説明

第3回



洪水ハザードマップの説明

【配布先】

上越記者クラブ

【問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局 高田河川国道事務所

副所長（河川） 長谷川（内線204）

調査第一課長 佐藤（内線351）

電話 025-523-3136（代表）

電話 025-521-4540（調査第一課直通）

平成30年出前講座「川の防災教育」第2回 ルート

